

平成 26 年度

第 3 回 立川市ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定

認定事業所の主な取り組み内容紹介

立川市では、事業所における「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」の推進をはかることを目的として、平成 24 年に「ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定制度」を創設しました。平成 26 年度は仕事と家庭の両立や、男女ともに働きやすい環境づくりの促進に努めている 4 つの事業所が認定されました。

発見！立川の生き生き職場

～のぞいてみよう 地域のワーク・ライフ・バランス～



立川市

立川市総合政策部男女平等参画課

〒190-0012 立川市曙町 2-36-2 立川市女性総合センター内

Tel : 042-528-6801 Fax: 042-528-6805





イケア立川

<イケア・ジャパン株式会社>

- 所在地 立川市緑町6番地
- 事業概要 「おうちが世界でいちばん」と考えるスウェーデンのホームファニッシング会社。全国に8つのストアと1つの配送センターを展開している。
- 従業員数 370名(男性150名・女性220名)

●主な取り組み内容

- ＊パートを原則正社員にし、全従業員に対して同じ賃金体系、人事制度や福利厚生を適用しています。
- ＊産休・育休制度はもちろんのこと、パートナーが出産した際に取得できる特別休暇やパートナーの育児休業休暇制度を導入しています。
- ＊従業員ひとり一人が自分らしく働き、強みや可能性をのばしていけるよう、ライフステージに応じた福利厚生制度や成長の機会を提供しています。

■取り組みのきっかけ

イケアでは、従業員(コワーカー)の成長が会社の成長につながると考えています。もともと働きやすい職場を目指して取り組んでいましたが、イケア・ジャパンの設立から10年が経過し、より良い職場を作っていきたいと、従業員に向けた調査を行い、Diversity・Job-Security・Equality という3つの目標を掲げて、新たな取り組みを開始しました。

★これからの取り組みポイント★

- ★様々なライフスタイルを受容できる職場環境
- ★業務内容や時間管理など働き方の改革
- ★誰でも長期的に仕事ができ、より自分自身の成長に取り組める環境づくり



株式会社いなげや

- 所在地 立川市栄町6丁目1番地の1
- 事業概要 食品スーパーマーケットチェーン(東京・埼玉・神奈川・千葉に136店舗)
- 従業員数 10,346名(男性2,313名・女性8,033名)パートナー社員含む
うち正社員1,837名(男性1,680名・女性157名)
- 平均勤続年数 パートナー10.9年・正社員19.2年

●主な取り組み内容

- ＊制度の周知や仕事と生活の両立への意識を高めるため、ガイドブックを作成し、従業員へ配布しています。
- ＊「ダイバーシティ推進委員会」を設置し、新支援制度の検討や職場風土改革に取り組んでいます。
- ＊「ライフサービスセンター」を設立し、従業員のメンタルヘルスやキャリア支援、ダイバーシティの推進などに取り組んでいます。
- ＊近隣小中学校の職場体験受け入れ、マラソンのボランティア活動など、従業員と地域との接点をつくることで、ワーク・ライフ・バランスの意識の浸透を図ってきました。

■取り組みのきっかけ

育児・介護をする従業員やエルダー従業員など、多様な働き方をする従業員が増えてきたことに目を向け、全ての従業員が活き活き働くことのできる会社にしていくため、2012年に社長を委員長とする「ダイバーシティ推進委員会」を設立しました。

★これからの取り組みポイント★

- ★ダイバーシティ推進委員会の活動を通じて、積極的に従業員の声を取り上げ、皆が活き活き働くことのできる職場を目指します！





希望法律事務所

- 所在地 立川市柴崎町3丁目6番19号勇和ビル3F
- 事業概要 一般民事事件、離婚や相続をはじめとする家事事件、負債整理、会社倒産事件、刑事事件など多岐にわたって対応
- 従業員数 事務局6名(女性6名・男性0名)
弁護士6名(勤務弁護士1名・パートナー弁護士5名)
- 平均勤続年数 11年

●主な取り組み

- *妊娠中の女性職員の母性管理や育児・介護休暇制度のついでにハンドブックを作成し、従業員に配布しています。
- *短時間勤務制度の対象となる子を小学校5年生までに拡大しました。
- *休暇を活用し、仕事と生活を両立できるよう、時間単位で年次有給休暇を取得できるようにしました。
- *子どもを職場に連れてくることのできる「こども参観日」制度を実施しています。

■取り組みのきっかけ

事務長がかつての職場で、妊娠すると退職を促された経験から、希望があれば働き続けられる職場づくりを目指しました。所員の産休をきっかけに、社会保険労務士の方の勧めもあり、具体的な取り組みを開始しました。

★これからの取り組みポイント★

「子の看護休暇制度対象年齢拡大」「年次有給休暇取得促進」等を目指し、

- ★具体的ニーズの調査・情報収集
- ★平成28年度までにあらたな制度の導入
- ★ハンドブックの改訂や説明会で周知徹底



東京西サトー製品販売株式会社

- 所在地 立川市富士見町1丁目3番14号
- 事業概要 バーコード・2次元コード・REIDを利用した自動認識システム導入のご提案・ソフトウェア・サプライ製品の販売・電子機器・器具の販売・磁気カードなど
- 従業員数 17名(男性4名・女性13名)
- 平均勤続年数 8年

●主な取り組み

- *出産に関する保障や休暇制度に関するルールブックを作成し、従業員に周知しています。
- *育児や介護により、所定の勤務時間では勤務が難しい場合は、始業・終業時刻を変更するなど随時対応しています。
- *働きやすい職場づくりのため、従業員相談窓口を設置しています。
- *正社員・パートを問わず、定期健康診断のほか、乳がん・子宮がん検診など婦人科検診を実施しています。

■取り組みのきっかけ

従業員が10名以上になり、就業規則を作成することになりました。また、先代の父親の後を継ぐ事になりましたので、社会保険労務士の方と相談しながら、女性が働きやすい職場づくりに取り組みました。

★これからの取り組みポイント★

- ★月1回の「ノー残業デー」の実施
- ★業務処理の効率化
- ★男女ともに働きやすい職場づくりの強化



働いているスタッフの声——イケア立川(株式会社イケア・ジャパン)

もともと船橋の店舗にあり、今も船橋から通っています。通勤は大変ですが、会社の保育施設に子どもを預けることができるので助かっています。主人もイケアで働いているので、お互いに協力して子育てをすることができています。インテリアコーディネーターの仕事にやりがいを感じているので、これからも仕事を続け、成長していきたいです。

働いているスタッフの声——希望法律事務所

入社14年目で保育園児三人の子育て真っ最中です。平成21年12月から平成26年5月まで、出産のたびに産休育休を取得しました。子供がまだ幼いので、時短勤務や仕事量の調整をして頂きながら有給休暇もフル活用で働いています。とてもやりがいがあり、大好きな仕事なのですが、もし職場の皆様の協力がなかったら働けていないと思います。我が子のように子どもの成長を見守って下さる職場の皆様の温かさが明日へのモチベーションになっています。

★ 事業主の皆様へ: ~今こそ、ワーク・ライフ・バランスを~

経済のグローバル化や技術の進歩などにより、ビジネスの環境は日々変化しつづけています。一方で、人口構造の変化により、家庭や地域での役割を担いながら働く人が増加しています。企業が変化への適応力を蓄え、持続的に成長していくためには、多様な働き方のニーズを持つ人材をいかにすることが必要です。また、仕事と生活の両立しやすい環境の実現は、従業員のモチベーション向上だけでなく、仕事の生産性を高めることにもつながります。ワーク・ライフ・バランスの実践とは、人材をいかに、育て、生産性の高い働き方に転換していく取り組みなのです。

働いているスタッフの声——東京西サトー製品販売株式会社

出産を機に一度退社しましたが、再度採用していただきました。職場には同じように復帰した方が他にもいます。社長が女性で子育て経験もあるので、仕事と家庭の両立について理解していただけており、子育てや介護に奮闘しながらも働き続けることができます。正社員でもパートでも成長の機会があるので、スキルアップして会社になくはない人材になりたいと思っています。

働いているスタッフの声——株式会社いなげや

双子の子供がいます。子供は急に病気になったりするので育児をしながらの勤務は最初は不安でしたが、「ライフサービスセンター」で相談ののってもらいました。制度の説明や上司への助言もしてくれたので、今は時短勤務をしながらがんばっています。子育てをしながら目標をもってキャリアアップしたい時に、周囲の理解があるのは本当に心強いです。

立川市ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定制度

ワーク・ライフ・バランスとは、「仕事と生活の調和」の実現に向けた取り組みです。立川市では、ワーク・ライフ・バランスの推進に積極的に取り組んでいる市内の事業所を認定しています。認定事業所には、認定証を交付し、取り組みについて市ホームページや市報等に広く紹介します。来年度も認定事業所を募集いたします。応募方法やお問い合わせは男女平等参画課にご連絡下さい。

